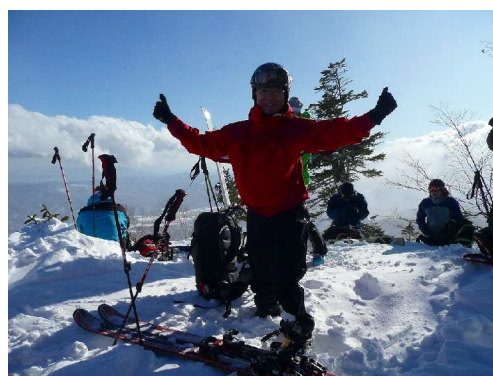


体験談レポート

ユーザー： K.Iさん (50代・男性) 愛知県
商品名： フラッドラッシュスキンメッシュソックス
スパイルフィルスキーソックス
テスト日時： 2009年12月26日(土)
アクティビティ： バックカントリースキー(梅池・西鶴峰)
テスト環境： 雪/晴れ(0 / -5) 午後から強い北西風
当日レイヤリング： (トップス)フラッドラッシュスキンメッシュロングスリーブ、スパイルフィルロングスリーブ、他社フリース、他社アウタージャケット、(ソックス)フラッドラッシュスキンメッシュソックス、スパイルフィルソックス



～最初から最後まで足先の感覚を保てた～

白馬でのガイドツアーに参加しました。場所は梅池から西ヒヨドリ峰。梅の森ゴンドラ駅で雪がちらちら舞う状態。スキーを履き、梅の森ゲレンデのペアーリフトに乗車、自然園入口までトラバース。そこから、いよいよシール登山開始です。

登山開始時点は雪が降っていたが風も弱く、早稲田小屋を過ぎてから頂上付近になるにつれ天気が晴れに変わり風が強くなってきました。西ヒヨドリ峰到着。

シールを外して滑降準備。本日の1本目は、ガイドさんの判断で北斜面のパウダー狙い。

Goodなパウダーで調子に乗りすぎ大転倒。やっとの思いでスキーを探し、集合地点まで滑降。

そこから登り返して、今度は南斜面を滑降。軽くクラストした上に新雪がのった状態、今度は慎重に滑降。

梅の森ゲレンデまでの林道からのツリーラン。無事 15:00 過ぎに梅の森ゲレンデに帰着。

今回はソックスモニターということで、足先の感覚と、履き心地についてチェックしました。

履き心地については、今までソックスをレイヤリングしたことがありませんでしたが、履いていると慣れてきて、重ね着している感覚がありませんでした。

問題の足先の感覚は、普段なら寒さでいつも感覚がなくなりますが、最初から最後まで感覚もしっかりとあり、暖かでした。特に、大転倒したときも、胸近くまである深雪に埋もれながらも冷えませんでした。次回はもっと低い温度のもとで試してみたいと思います。

また、インナーにフラッドラッシュスキンメッシュとスパイルフィルを数年前から着用していますが、汗をかいても、気がつかない間に汗が乾いて、重宝しております。

